

信大の高橋将文 助教授に助成金

大和証券ヘルス財団

松本市の信州大学大学

院医学研究科の高橋将文助教授(図)が、大和証券ヘルス財団(東京都中央区)の中高年保健医療や福祉に対する調査研究費

助成事業の本年度交付先に決まり、このほど、同市大手二の大和証券松本支店(佐田憲治支店長)から伝達された。

高橋助教授は、傷ついた血管に対する細胞の修復作用を研究し、その秩序の解明や新たな血管修復療法の確立を目指して

いる。助成金の百万円は組織サンプルの解析など研究費に充てるといい、「研究を進めてきちんとしたデータを確認したい」とした。佐田支店長は「財団の活動をさらに広げられるよう協力を願いたい」と話した。

同財団の助成制度は、本年度で三十一回目を迎えた。今回は全体で三百五十六件の応募があり、うち三十件が助成先に選ばれた。県内は一件だった。

調査研究費の助成
を受ける高橋助教
授(左)

